

日本会議 愛知県本部

〒464-0836

愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302

E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL : 052-763-4678

FAX : 052-763-4588



□去る9月16日、美しい日本の憲法をつくる国民の会より全国縦断キャラバン隊が来県され、私どもは以下の支援活動を行った。

## 美しい日本の憲法をつくる国民の会 全国縦断キャラバン隊を支援

午後一時に愛知県護国神社にて合流の後、正式参拝を行う。隊員は5名、地元会員7名。その後、愛知県議会議長と名古屋市会議長を表敬訪問し、憲法改正意見書採択などの要請を行った。



次に、名古屋駅前に移動。午後4時より1時間、街頭演説会を実施。キャラバン隊の真摯な主張に、耳を傾ける人も多くあり、地元会員からも有志2名が登壇し、憲法改正への熱き思いが語られた。終了後は、会場を移してキャラバン隊報告会ならびに交流会を開催。各自より紹介や意見表明などがあり、和やかな一タとなった。

## 日本女性の会愛知が9月定例会を開催

□去る9月20日、日本女性の会愛知9月定例会が開催された。当日は、台風接近中にもかかわらず、22名の参加者があった。(内初参加者が4名) プログラムは、森藤左エ門愛知県本部長より内外の時局解説、西村和子会長より、国旗国歌の由来と意義についての講話、平岩和子副会長より唱歌の解説などがあり、最後に「村祭り」を全員で歌って散会となった。

## 名古屋東部支部 第38回街宣活動実施!

●開催日時 十月二日(日) 午後一時～午後三時 ●会場 昭和区 御器所交差点南西角地 ●会費 無料 ●参加者数 二名 ●内容 マイクの不調により街宣活動が行う事ができませんでしたので急遽チラシ配布、ポスティング活動へ内容を変更致しました。街宣の様に音声でのアピールがないと難しい部分はありましたが、数名の方にチラシをお渡しし自主憲法制定についてお訴えする事ができました。また、近隣の住宅へポスティングも行いました ●名古屋東部支部では街宣にて訴えて欲しい内容などを募集しております。お問合せはメール (kakehashi\_katou@hotmail.co.jp 加藤貴之宛)までお気軽にご連絡の程、宜しくお願い致します。(名古屋東部支部 事務局長 加藤貴之)



陵墓参拝記 その二十一

先月号からの続きです。さて、午後  
はまず哲学の道から西へ下りて行き  
白川通りを渡りさらに西へ進みます  
吉田山のふもと南の端のところに第  
六十八代後一条天皇の菩提樹院陵が  
あります。後一条天皇の皇女であり  
後冷泉天皇の皇后の皇子内親王の菩  
提樹院陵も同じ場所となつていま  
二礼二拍手一礼



それからすぐ東側に見える真如堂に  
向かいました。真如堂の境内に入り  
本堂の南側にある墓地に入りました  
ここには第百十一代後西天皇の皇女  
である常宮お墓があります。広い墓  
地の中で皇族のお墓を探するときの  
ツ、そう鉄扉のあるお墓を探しまし  
た。東の端に見つかりました。合掌  
墓地を出て南へ歩き黒谷こと金戒光  
明寺の敷地へ入りました。左手に会  
津藩の墓所を見ながら南下します。  
三重塔の裏には第五十六代清和天皇  
の火葬塚があります。合掌。

三重塔を背にして西方向へ降りて  
ゆきます。途中右手にはアフロヘ  
アで有名な石仏があります。正式  
には五劫思惟阿弥陀如来像という  
そうです。西方向へ歩いて金戒光  
明寺の敷地を出たところで突き当  
たりを右に曲がり北上ししばらく  
して左折、西に向かい住宅地の中  
に善正寺というお寺の中の墓地の  
隣に四方を塀に囲まれた墓地があ  
ります。その中には後伏見天皇十  
八世皇孫女、伏見宮第十九代貞敏  
親王の王女である日尊女王のお墓  
と靈元天皇皇曾孫女である日照女  
王墓があります。正面の扉は硬く  
閉ざされているのですが、側面の  
塀には通用口のような扉があり墓  
地の中に入ることができました。  
合掌。



今日最後の目的地は、第七十一  
代後三条天皇の火葬塚とされる  
天王塚陵墓参考地です。そこは  
平安神宮の本殿と神苑との間の  
敷地に位置して一般には入  
れないところです。例の便利サ  
イトには社務所をお願いすれば  
案内していただけること書いて  
あったので、迷わず社務所を訪  
れました。神職の方に親切に案  
内していただき参拝させていた  
だきました。合掌。

神職の方が教えてくれたのが、  
疎水にかかる橋から平安神宮へ  
と続く参道はちよろど南北では  
なく少し西に振れている理由で  
す。それは、平安神宮を建設す  
る、まさにちよろどそのとき宮  
内省が後三条天皇の火葬塚とし  
て天王塚陵墓参考地を治定した  
ため平安神宮の本殿を本来の計  
画から西へ数メートルずらした  
ため参道が西に振れることとな  
ったそうです。



事務局日誌(九月) 服部守孝

「へえ」と感心し、お礼を言っ  
て社務所を後にしました。そして  
最後に平安神宮を参拝して帰路に  
つきました。二礼二拍手一礼。  
(愛知県本部事務局 松川秀康)

一日(木) 山田宏参議院議員の報  
告会に参加。知己の保守団体の  
方々の姿も多く見られた。ご本人  
にも祝勝のご挨拶を申し上げる。  
十日(土) 第二十四回日本政治経  
済研究所夏季セミナーの運営お手  
伝いへ。日本会議からも、六十名  
程の参加があり盛会となった。  
十三日(水) 名古屋市議会を傍聴  
藤沢ただまさ市議が、朝鮮学校へ  
の補助金について質問に立たれた  
からである。名古屋市議会では、  
去る二月定例会において、松井よ  
しのり市議がこの件について質し  
たところ、河村市長より執行停止  
する旨の答弁があったばかりだっ  
た。しかし、その舌の根も乾かぬ  
うちに一転、人道支援として補助  
金(年額六百五十万円)を継続す  
ることに決定してしまつたのだ。  
藤沢市議は、朝鮮学校と朝鮮総連

が密接不可分の関係であることから説  
き起こし、現在のミサイル、核、拉致  
が進行形であり、他の政令市の多くが  
既に停止しているにもかかわらず、い  
ま補助金を出すことが妥当か否かを、い  
ま補助金を出すことが妥当か否かを、心  
情に触れて声を詰まらせる場面もあつ  
た。これに対し河村市長は、この前の  
答弁は、人道支援の観点からは継続す  
る可能性も含んでの補助に限定すると  
か、逃げ腰の答弁ならぬ答弁に終始。  
これでは、名古屋市民は納得しない。  
河村市長は、二月以降に水面下で何者  
かに説得されたのか、強迫されたので  
あろう。朝鮮総連と対峙することは、  
苦しいし厳しいかも知れない。しかし、  
ここで逃げてはダメだ。こゝ一番で戦  
わずに妥協することは、政治家として  
一生の禍根を残すことになる。  
十六日(金) 美しい日本の憲法をつく  
る国民の会より全国縦断キャラバン隊  
が来県、支援活動を行った。愛知県護  
国神社参拝、愛知県議会議長・名古屋  
市会議長へ表敬訪問、名古屋駅前での  
街頭キャンペーンの後、キャラバン隊  
隊長と地元役員・会員との交流会が開  
かれ、和やかな一夕となった。  
二十日(火) 日本女性の会愛知九月例  
会のお手伝いへ。台風接近中にも関わ  
らず、二十二名の参加者があつた。

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 11月6日(日)午前8時開始。
- 引き続き12月4日(日)午前8時開始とします。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。
- ★10月2日は、雨催いのため6名の参加でした。御神田の稲穂がハザ掛けしてありました。



(10月2日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。